

**【本件配付先】**

平成 27 年 10 月 30 日(金) 15:00  
福島県政記者クラブ、いわき記者ク  
ラブ、いわき記者会



平成 27 年 10 月 30 日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
福島研究開発部門 福島研究基盤創生センター

**ロボット性能標準試験法に関する国際ワークショップの開催  
(取材案内)**

東京電力株式会社福島第一原子力発電所の廃止措置において、過酷な環境における作業員の負担を軽減するために遠隔操作ロボットの開発が必要とされています。同時に開発された遠隔操作ロボットが、作業を遂行可能であるか試験する方法が必要となります。

このような背景のもと、「ロボット性能標準試験法に関する国際ワークショップ」を開催し、災害対応ロボットの標準試験法の研究開発状況について、各国の専門家と議論を行います。また、本ワークショップでは原子力災害および廃止措置における特有の課題に対しての標準試験法のあり方についても議論を行います。

つきましては、標記国際ワークショップについて、下記のとおり取材のご案内をさせていただきます。

**記**

1. 名 称：ロボット性能標準試験法に関する国際ワークショップ
2. 期 間：平成 27 年 11 月 6 日（金）～11 月 7 日（土）
3. 場 所：檜葉遠隔技術研究開発センター 3F 多目的室  
(福島県双葉郡檜葉町山田岡仲丸 1-22)
4. 参加者数：米国、豪州他からの参加者を含む約 30 名
5. 傍聴等：①会場スペースの関係で席に限りがありますので、傍聴をご希望の方は別紙にて事前にお申込みください。  
②使用言語は英語です。原則として通訳はありません。
6. 取材申込：取材を希望される方は、11 月 5 日（木）16 時まで FAX 等でご一報いただくと幸いです。

(裏面へ続く)

<本件に関するお問合せ先>

**【ワークショップの内容について】**

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島研究基盤創生センター  
檜葉遠隔技術開発センター モックアップ試験施設部 利用促進課

市坪、土田 TEL：0240-26-1049 FAX：0240-26-1042

**【取材等について】**

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門

福島事業管理部 眞鍋、吉田 TEL：024-524-1060 FAX: 024-524-1073

7. 概要：**【11/6（金）】**

15：00～15：20 開会挨拶

※JAEA 代表者より挨拶があります。

15：20～16：30 檜葉遠隔技術開発センター テクニカルツアー

**【11/7（土）】**

10：00～12：00 セッション1

「日米等における標準試験法の状況」

12：00～12：50 お昼休み

12：50～14：30 セッション2

「原子力災害対応ロボット標準試験法のあり方」

※両日とも、主体使用言語は英語で、原則的に通訳はありません。

以 上

